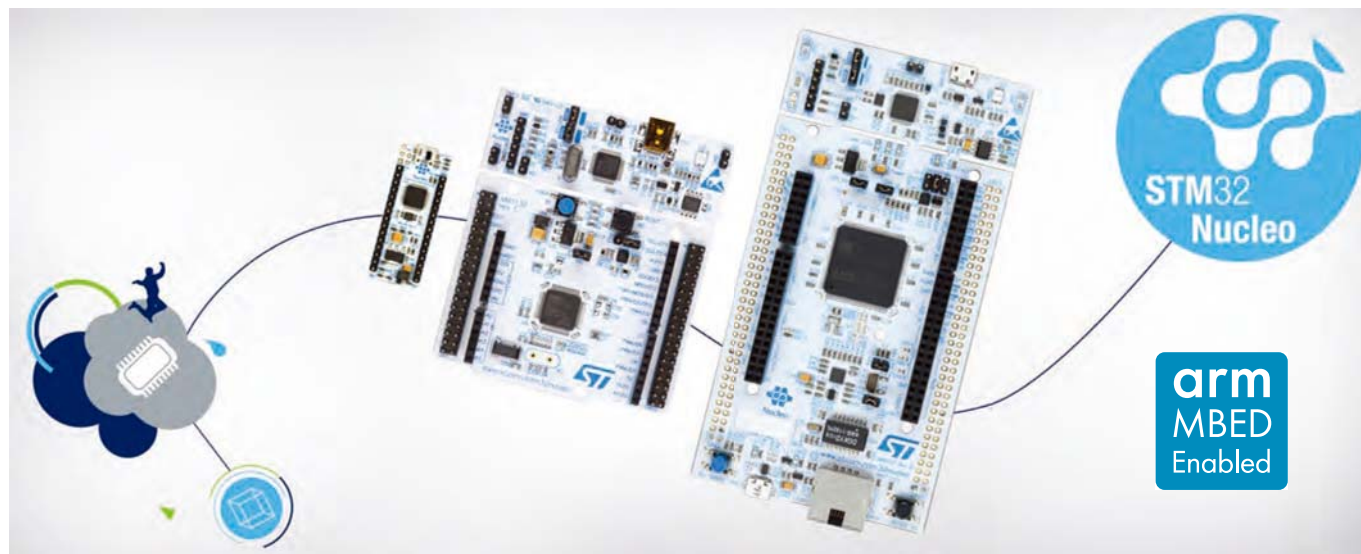


STM32 Nucleo

32bitマイコン搭載開発ボード



STM32マイコン搭載プロトタイプ作成用オープン開発プラットフォーム

STM32 Nucleoボードを使うことでプロトタイプ作成を容易にし、誰でも新しいアイデアを短時間で試すことができます。

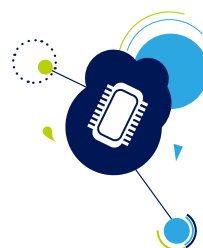
STM32 Nucleoボードは共通のArduinoコネクタとST Morphoヘッダを備えているため、数多くの専用アプリケーション・ハードウェア・アドオンを使用して容易に機能拡張できます。Nucleo-144はArduino Uno Rev3とST morpho、ST Zioコネクタを搭載、Nucleo-64はArduino Uno Rev3とST morphoコネクタを、Nucleo-32はArduino Nanoコネクタをそれぞれ搭載しています。

STM32 NucleoボードはST-LINKデバッガ / プログラマを搭載しているため、個別にデバッグ・プローブを用意する必要はありません。

STM32 NucleoボードにはSTM32ソフトウェアHALライブラリと各種ソフトウェア例が付属し、IAR EWARM、Keil MDKARM、mbed、GCC/LLVMベースのIDE等の広範な開発環境で動作します。STM32 Nucleoボードのユーザはwww.mbed.orgのmbedオンライン・リソース(コンパイラ、C/C++ SDK、およびコミュニティ)に無償でアクセスでき簡単にアプリケーションを構築できます。

特徴

- 32ピン / 64ピン / 144ピン・パッケージのSTM32マイコン搭載
- ST-LINK/V2-1デバッガ / プログラマ搭載
 - 仮想COMポート (Virtual com port)
 - マス・ストレージ
- 専用シールドによる広範な拡張機能
 - Arduino Uno Rev3接続に対応 (Nucleo-64 / Nucleo-144)
 - ST Zioコネクタを介して幅広いペリフェラルにアクセス可能 (Nucleo-144)
 - ST Morphoコネクタを介してマイコンの全端子にアクセス可能 (Nucleo-64 / Nucleo-144)
 - Arduino-Nanoコネクタ (Nucleo-32)
- mbedオンライン・リソースへのアクセス
- IAR、Keil、ARM® mbed™オンライン、GCC/LLVMベースのIDE (AC6、Atollic、Coccox、Emprog、Keolabs、Rowley、Segger、Tasking等) によるサポート



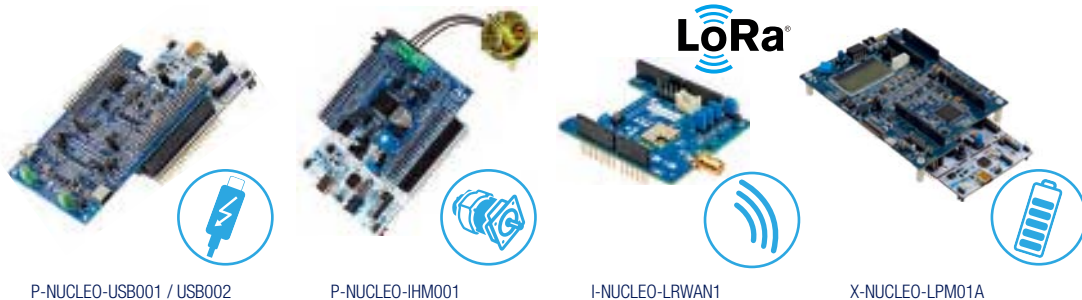
STM32 Nucleo 開発ボード



www.st.com/stm32nucleo

STM32 Nucleo拡張ボード 無限の可能性

STM32 Nucleoは、各種アドオン・ボードにより容易な拡張が可能です。幅広いSTM32ファミリの中から性能 / ペリフェラル / 電力の適切なバランスをあらゆる種類のアプリケーションに対応させて活用することができます。



P-NUCLEO-USB001 / USB002

P-NUCLEO-IHM001

I-NUCLEO-LRWAN1

X-NUCLEO-LPM01A

www.st.com/x-nucleo

STM32対応IDE



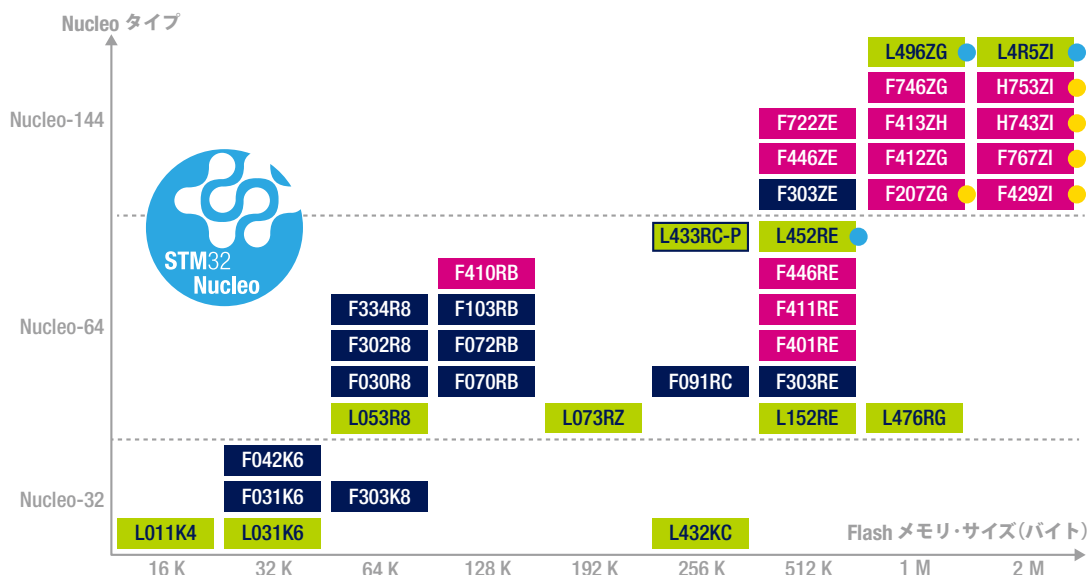
対応するソフトウェア

STM32 Nucleoボードは、STM32マイコン・パッケージごとに対応しており、IAR、Keil、AC6のSW4STM32用に事前設定されているサンプル例も多数用意されています。

- STM32Cube拡張パッケージ www.st.com/x-cube
- STM32Cubeマイコン・パッケージ www.st.com/stm32cubemcupack



STM32 Nucleoボード



■ メインストリーム ■ 超低消費電力 ■ ハイパフォーマンス ● Ethernet 10/100 Mbps □ SMPS搭載 ● SMPS搭載品提供可 (L4R5ZIは2018年第1四半期に提供予定)